

感動体験(共感性)を活用した目的意識の発達を目指して

——小学校高学年における進路指導の工夫——



浦添市立港川小学校

仲皿 ゆきえ

目 次

I	テーマ設定の理由	1
II	研究目標	2
III	研究仮説	2
IV	調査研究	2
	1 目的	2
	2 方法と手続き	2
	3 結果と考察	4
V	授業実践研究	7
	1 進路指導計画案	7
	2 進路学習の実践(指導計画)	8
	3 検証授業	10
	4 進路学習の評価・結果	13
VI	研究の成果と課題	14
	1 成果	14
	2 課題	14
	終わりに	14
	<参考・引用文献>	15
	<児童用職業調べ参考図書>	15
*	添付資料	16
	・児童の作品	16
	・資料	18

感動体験（共感性）を活用した目的意識の発達を目指して

—— 小学校高学年における進路指導の工夫 ——

浦添市立港川小学校 仲皿ゆきえ

【要約】

本研究は、小学生の目的意識の発達を目指したものである。まず、調査研究で進路意識や職業選択の労働価値観が男女で差があること、共感性と関係があることを明らかにした。共感性の高い児童は望ましい目的意識を形づくっていて、周囲の親や教師もそれを援助してよりよい発達の方向へ向かっていた。

そこで、共感性（感動体験）に訴える小学校進路指導計画を作成し、実践した。児童は進路学習を通して将来の夢をしっかりと考えはじめ、これから努力をしていきたいと変わりつつある。小学生の目的意識の発達に計画的な、共感性に訴える進路学習は有効であることが確認された。

キーワード □小学校の進路指導 □共感性 □労働価値観 □進路意識 □進路指導計画 □目的意識

I テーマ設定の理由

将来の望ましい目標を描くことが人に希望を与える。希望を持っている人は主体的・積極的であり、困難なことがあっても我慢して達成していくことが考えられる。自分自身の行動をコントロールすることができる「目的」を子どもはどうやって内面化させていくのだろうか。

21世紀を目前に国際化、情報化、生涯学習化等と社会は大きく変化し、それに対応して「総合的な学習の時間」が新たに導入されることが決まっている。従来の一斉授業の形態では、どうしても子どもは受け身になり、意欲的な態度に欠ける子どもが多かった。「総合的な学習」で示された目標「自己の生き方を考えることができる」児童とは、意欲的に、能動的に、取り組む「目的意識」のある児童ととらえることができるだろう。

これからの学校教育の基本的な方向として「生きる力」の育成が求められている。第15期中央教育審議会（平成8年7月）によると「生きる力」とは、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力であり、自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性と定義づけている。目的意識の内面化は「生きる力」の育成に他ならない。

沖縄県は他府県に比べ、高校中退者の問題や、若年層の未就職者の増加などが、大きな社会問題となっている。目的意識を持たずに生活していることが一因だと考えられる。そのため、学校教育での進路指導を工夫し充実させていく必要がある。小・中・高で一貫した進路指導は、本県では重要な課題として考えられる。

現在、小学校5年生を担当しているが、子どもたちは大変素直で指示されたことはきちんとやり遂げようとする。しかし、自ら考えて積極的に行動している場面はあまり見受けられない。つまり、自分なりの目的を持って主体的に行動している子どもは少ないように思われる。また、自分自身の良さを見いだせない子もいる。

文部省（昭和62年「進路指導の改善・充実について」）で例示された進路指導の指導内容によれば、小学校5年生では「夢と希望」、小学校6年生では「夢と進路」といった進路設計がなされることがあげられている。また、近藤（1989）は、9歳から12歳頃にはより遠い未来の目標について考えることができるようになると同時に、目標の現実非現実の区別もつくようになってくると述べている。また、単なる夢やあこがれと自分にとって実現可能な目標とが分化してくるといふ。つまり、小学校高学年に

なってくると現実的な将来の目標を考え始めることができ、この時期の将来の夢は「あこがれ」から「実現可能な具体的な目標」に変化してくる大事な過渡期にあると言えよう。学級の児童をみると、自分の将来の夢を具体的にイメージしている子は、何事にも主体的に積極的に、粘り強く物事に取り組んでいるようにみえた。そして、その子たちは自分の良さを見だし、さらには友達の良さにも気づいて接しているようだった。

本研究では目的意識の発達を目指し小学校高学年における進路指導を考えていく。目的意識を育てる条件として中川(1980)は①親子間における「子供の将来に関する会話」の成立と、②子供が他者の言動に感動すること(共感性)の重要性を指摘している。そこで、「親子間の会話」に子供にとって身近な影響力のある「教師や友達、地域の人々や先輩」等を加えて、小学校で実践できる目的意識の発達を促す(進路指導)を考えていきたい。また、共感性とは他者の言動に感動することでありそれが、自分もあのようになりたいという意欲を持つことにつながるのである。他者との将来への会話や啓発的な体験などを通じて、子供自身が将来の進路を考えるようになるのは、深い感動体験が必要と思われる。

そこで、本研究でははじめに子供の共感性と進路発達の関係を調査研究で捉え、共感性の高い子供が進路発達していることを明らかにしていく。次に、子供たちの共感性(感動体験)に訴える啓発的な体験等を基にした進路指導案を作成し実践する。児童一人一人にあった「目的」意識の発達の支援になるよう、研究実践を進めていく。

II 研究目標

- 1 共感性の高い子供は、進路発達が進んでいることを調査研究で明らかにする。
- 2 共感性(感動体験)に訴えるよう啓発的体験などを盛り込んだ進路指導案を作成し、子供たちの目的意識の発達を促す。

III 研究仮説

1 基本仮説

小学校での進路指導の必要性を理解し目標設定して、将来の生き方に関する情報を適切に提示するなどして子供が感動体験を味わえば、目的意識が高まり自分にふさわしい生き方を探っていくだろう。

2 調査研究仮説

共感性の高い子供と進路発達の関係を調査分析すれば、子供の目的意識の発達に共感性(感動体験)が重要な役割を果たすことが明らかになるだろう。

3 実践研究仮説

共感性に訴える進路指導案を作成し実践すれば、子供の目的意識の発達が促されるだろう。

IV 調査研究

1 目的

望ましい職業観や進路意識を持っている児童の実態を調査し、共感性との関係はどのようになっているのかを明らかにする。

2 方法と手続き

(1) 調査対象：浦添市立港川小学校5年生男子62人、女子82人の計144人。

(2) 調査尺度(調査項目)

- ① 将来就きたい職業：自由に記述させる。
- ② 「将来就きたい職業」を選んだ理由：17個の労働価値観(藤本, 1982年)がどの程度あてはまるかを評定させた。(表1参照)。労働価値とは、A：仕事の外面性—安定性, 収入, 社会的評価, 働く時間, 働く環境, 上役, B：仕事のやり方—奉仕的活動, 美的活動, 創造的活動, 研究的活動, 協同的活動, 管理的活動, C：仕事の性質—多様性, 自律性, 達成感, 能力の発揮, 道義性の17を用いた。三択方式で回答させ、3, 2, 1と点数化した。

表1 労働価値の内訳

労働価値の種類	具体例
1. 安定性	長続きし失業の心配がない
2. 収入	給料が多い
3. 社会的評価	「良い仕事」といわれる
4. 働く時間	「休み」がきちんととれる
5. 働く環境	職場が明るく気持ちが良い
6. 上役	上司や先輩が思いやりがある

7. 奉仕的活動	他人を助ける気持ちになる
8. 美的活動	世の中を美しくできる
9. 創造的活動	新しいものを作り出せる。
10. 研究的活動	調査したり研究する仕事
11. 協同的活動	みんなで協力して働く仕事
12. 管理的活動	人の上に立ち指図する
13. 多様性	仕事の内容に変化がある
14. 自律性	やり方進め方を自分で決める
15. 達成感	結果がはっきり分かる
16. 能力の発揮	能力を生かしたかめられる
17. 道義性	良心に反しないですむ

③ 児童用共感性測定尺度：桜井（1986）作成の尺度で20の質問項目からなる。例えば「友達がにこにこ笑っていると、自分まで楽しくなります。」という質問項目に「とてもそう思う」「そう思う」「少しそう思う」「そう思わない」の4段階方式で1点～4点と点数化した。そして、20項目の合計点を共感性得点とした。（表2参照）

表2 児童用共感性測定尺度質問項目

No.	項目
1.	だれとも遊んで、ひとりぼっちでいるを見ると、かえりそうになります。
②	うれしいのに泣く子供がかわいと思います。
3.	たとえ自分はプレゼントがもらえなくても、他の人がもらったプレゼントをひろくのを見ると、楽しくなります。
4.	泣いている子を見ると、自分までなにか悪い気持ちになります。
5.	何かをして苦しんでいる子を見ると、とてもかえりそうになります。
6.	友達がにこにこ笑っていると、自分まで何となく楽しくなります。
7.	悲しいドラマ（けさ）をみていると、泣いてしまうことがあります。
8.	動物がさすつて苦しんでいるのを見ると、かえりそうになります。
9.	とても悲しい気持ちにするような歌があります。
⑩	犬やねこを人間と同じようにかわいがる人の気持ちは、わかりません。
⑪	友だちがいないは、友だちが寂しいのだと思います。
⑫	悲しい物語や映画を見て、泣くようなことはありません。
⑬	おやつを食べているとき、そばにいる子が泣きそうにしていても、自分でぜんぜん食べようことができます。
⑭	きまりをやぶって叱りつけられている友達を見て、いそうとは思いません。
15.	身よりのな老人を見ると、かえりそうになります。
⑮	まわりの人がなやんでいても、平気です。
17.	友だちが泣いているのを見ると、腹が立ちます。
18.	小さい子はよく泣くが、かわいと思います。
19.	元気のない子を見ると、心配になります。
20.	ある歌をきくと、とても楽しい気持ちになります。

注意）丸印の番号は逆転項目であることを示す。

④ 「一般的進路意識尺度」：鳥袋（1998）ら、沖縄県教育庁 県立学校教育課が行った調査で用いられたものである。「一般的進路意識尺度」として、現在の学業・将来の希望進路達成への社会的承認、

現在の学業・将来の希望進路達成時の感情（うれしい、満足と答えるほど目的が内面化している。）、および現在の学業達成・将来の希望進路達成への関心に関する計30項目からなり、小学生用に言葉をわかりやすくした。（表3参照）

表3 一般的進路意識の構造

	関心度	内面化	社会的承認の認知
現在	学業達成への関心	学業達成時の感情(うれしい)	学業達成時の他者からの承認(よろこんでくれる)
将来	進路達成への関心	進路達成時の感情(満足)	進路達成時の社会的承認(社会から認められる)

例えば、「私は、今テストでいい点が取れるかいつも気にしている」という項目に対して、「とてもそう思う」「そう思う」「少しそう思う」「そう思わない」の4段階方式で答えてもらい4点～1点の点数を与え、得点化した。

なお、一般的進路意識には4つの側面があることが明らかにされている(因子分析の結果)。

「個人目標による将来展望」「他者・社会目標による将来展望」「現在の学業への関心」「教師・両親からの評価の意識」と名付けられている。

(表4参照)

(3) 調査年月日と調査の手続き

1999年11月に実施された。朝の会や、裁量の時間などを利用して、各学級担任の説明のもと回答させ、回収した。

表4 一般的進路意識尺度の4側面と質問項目例

因子	質問項目例
個人目標による将来展望	○将来「能力を高め」それを仕事で発揮できればこんな素晴らしいことはない ○自分の「好きな職業」に就けば、まわりの人々は「一人前」とみとめてくれる。 ○将来自分の仕事で「努力する」ことができればきっと充実した人生が送れる。 ○自分の力を十分に発揮できる「能力の高い人」に将来せひなりたい。
他者・社会目標	○将来「社会的に活躍する人間」に成長したら、必ずまわりから尊敬される。 ○将来「社会的に活躍」できればみんなに信頼され、楽しい生活ができる。 ○将来あきらめず「努力できる人物」になったら、まわりの人々は高い評価をしてくれる。

	○人々から信頼され「社会的に活躍できる人間」になることに強くあこがれている。
現在の学業への関心	○私は今「テストでいい点」がとれるかどうかいつも気にしている。 ○もし、思うように「成績が上がれば」うれしくてもっとやる気になるだろう。 ○もし、今「勉強でもっとがんばれば」とても満足できる。 ○もし、今「テストでいい点が取れたら」とてもうれしい。
教師両親から評価の意識	○もし、私が「勉強ががんばれば」両親や先生はそれをちゃんとほめてくれる。 ○もし、「成績が上がれば」両親や先生と一緒に喜んでくれる。 ○私が「授業を熱心に聞けば」先生は私のがんばりを認めてくれる。 ○両親や先生に「将来の進路のことを話す」といういろいろなアドバイスがもらえる。 ○もし、「授業を熱心に聞けば」、もっと勉強がおもしろくなる。

(4) 結果の分析方法

「労働価値観」の3種類、共感性、「一般的進路意識」4側面の合わせて8つの得点をそれぞれ算出する(一つ一つを因子としてとらえる)。

- ① 因子ごとの平均値を出し性差を見る。
- ② 因子ごとの相関関係を調べる。
- ③ 共感性の全児童得点の平均値を基に平均値より低い群、高い群に分ける。
ア.「労働価値観」「進路意識」の因子ごと得点を、共感性の「低群」―「高群」で比較する。
イ.将来の希望職業と共感性の関連を見るため、希望職業「低群」―「高群」の差異をみる。

3 結果と考察

(1) 「共感性」「労働価値観」「一般的進路意識」性差

表5は8つの因子得点の平均値における性差を表したものである。

表5. 因子得点の性差

	因子名	性別		差の検定t値
		男子	女子	
共感性	共感性	59.47	< 65.49	t=4.01***
労働価値観	外面性	11.74	> 10.44	t=2.64**
	仕事のやり方	11.65	11.52	t=0.28
	仕事の性質	10.38	9.38	t=1.40
一般的進路意識	個人目標	20.28	20.18	t=0.19
	社会目標	21.40	> 19.60	t=2.31*
	現在の学業への関心	25.11	24.99	t=0.18
	教師・両親からの評価の意識	17.21	< 18.56	t=2.22

*P<0.05 **P<0.01 ***P<0.001

① 「共感性」

男女別の得点の平均を見てみると、男子は59.47、女子は65.46でt検定の結果女子の方が男子より有意に高得点であった(p<0.001)。このような性差は、加藤・高木(1980)の大学生を対象にした共感測定でも認められており、桜井(1986)の茨城県下の小学校5・6年生を対象にした結果でも同様であった。女子の方が男子よりも共感的であるという性差は、早くも児童の頃より生じているという研究結果と本研究も一致している。

性差の生じる理由は、大人や社会にある性役割の期待の違いにあると考えられる。女子は、人との関係の中で行動する努力するといった具体的な目標を与えられており、男子は強く、たくましく、能力があるといった抽象的な目標が重視されている。人との関係の中で行動を決めていっている女子の方が、共感性が育っている。

② 「労働価値観」

職業選択理由3観点の得点平均値の性差を見ると、「外面性」において男子11.74、女子10.47でt検定の結果有意に男子が女子より高得点であった(p<0.01)。そのほかの労働価値観、「仕事のやり方」「仕事の性質」では有意な差は見られなかった。希望職業を選ぶとき、男子は女子に比べて労働価値の「外面性」を重視していることがわかる。職業の外面的な要素、安定性や収入労働時間といったところで選んでいる。

③ 「一般的進路意識」

「個人目標による将来展望因子」や「現在の学業への関心因子」では有意な性差は見られない。「他者・社会目標による将来展望の因子」では、男子21.40女子19.60と有意に男子が高くなっている(p<0.001)。将来社会的に活躍する人間になりまわりから尊敬されたい、能力の高い人になると親も喜んでくれると考えている。男子への性役割期待と一致する部分で、周囲からの漠然とした期待観と思われる。

それに対して、「教師・両親からの評価の意識」

は女子が 18.56、男子が 17.21 と有意に高い ($p < 0.05$)。女子は現在の学業への関心が高く、かつ達成時には「うれしさ、喜び」を感じ取ることができるといえよう。つまり先に述べた共感性の性差と一致する。「自分がかんばって勉強できたとき、親や教師にほめられ、喜んでもらえる」という対人的承認の認知に基づくことが推測される結果である。

そのような結果から、女子は男子に比較して将来の希望進路達成への関心も高くなっているは大きい具体的なイメージが十分でなく、学習行動をコントロールしにくいと考えられる。

(2) 共感性と労働価値観、進路意識の相関

① 労働価値観との相関

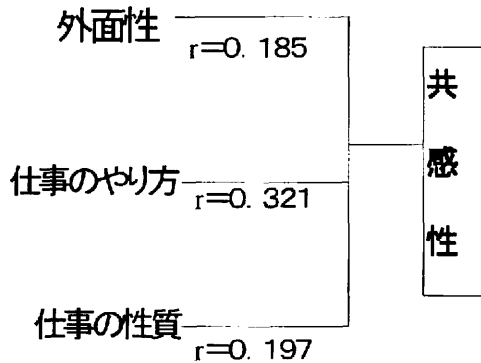


図1. 共感性と労働価値観との相関

共感性の高い子は、労働価値観のどの部分を重視し選んでいるだろうか。図1で示したように「外面性」や「仕事の性質」との相関は低い。「仕事のやり方」とでは ($r = 0.321$) で相関がみられる。仕事の活動内容を想像できるからだろう。「性質」は実際にその仕事についてみなければわかりにくい部分で、特に小学生では理解しにくいと思われる。それに対して「外面性」は3つの労働価値観の中ではわかりやすい面ではあるが、共感性との関連は低いことに注目したい。

共感性の高い子は仕事の喜び、楽しみなどをある程度理解、想像した上で将来の希望職業を選んでいるのではないだろうか。喜びや生きがいを見たり、聞いたりして、その感動を内面化させて自分の希望を形づくっていると考えられる。

② 進路意識と共感性の相関 (図2参照)

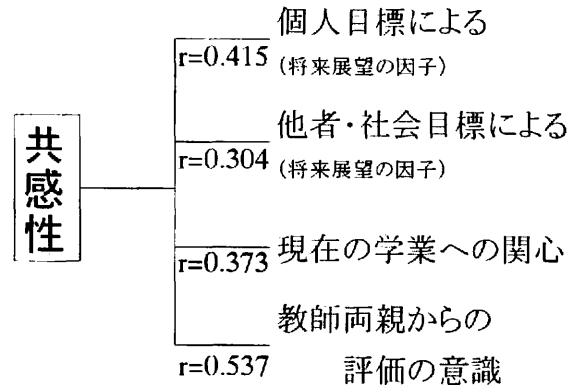


図2. 共感性と一般的進路意識との相関

共感性と相関がもっとも高かったのは「教師・両親からの評価の意識」($r = 0.537$) で自分が勉強などでがんばるとしっかりほめられるほめられと言う意識が強い。その次に相関が高かったのは「個人目標」($r = 0.415$) によるもので、共感性の高い子は自分の将来への意識をしっかり持っていることが分かる。ほめられる(評価される)。将来への個人目標も高い。そのため現在への関心も高くなる ($r = 0.373$)。これらの結果から推察すると、共感性の高い子は、他者との関係が親密で、将来やりたいことややりたいものがはっきりしている。それに基づいて自分の現在の学業に高い関心を示していると考えられる。そして、その興味・関心に基づく行動を実行に移し、親や教師からきちんと評価されているという傾向があることが分かる。

共感性のある子どもは、そうでない子どもと比較すると親や教師との対話の過程から「素晴らしいもの」「望ましいもの」を感じ取り、それらが将来の目標を形づくる情報となっている。そういった感動体験をもとに、将来のやりたいこと、個人目標を形成している。

このことから、他者との関係や会話の中から子どもに「素晴らしいもの」「いいもの」を感じ取ってもらうことが将来の目標を形づくるのに大きな力となり、目標の内面化になる。目標の内面化で自らの感情(うれしさ、よろこび)を心に思い浮かべ、目標達成のための行動意欲を生み出していることにつながる

(3) 共感性「低群」－「高群」の特徴

表6 共感性「低群」－「高群」における差

因子名		低群	高群	差の検定値
労働価値観	外面性	10.48	11.34	t=1.62
	仕事のやり方	10.09	< 11.97	t=2.25*
	仕事の性質	9.71	< 10.38	t=1.672+
一般的進路意識	個人目標による将来展望	19.13	< 21.28	t=4.04***
	社会目標による将来展望	19.67	< 21.19	t=1.83*
	現在の学業への関心	23.81	< 26.49	t=3.89***
	教師・両親からの評価の意識	16.55	< 19.52	t=5.07

+P<0.1 *P<0.05 **P<0.01 ***P<0.001

① 因子得点との差

共感性の平均値(63.0)を基に全児童を「低群」「高群」に分けて、「労働価値観」「進路意識」の因子得点の差を検討していく(表6参照)と、労働価値観の「外面性」以外はすべてで有意な差がみられた。「高群」は「やり方」や「性質」の得点が「低群」より高くなっていて、将来の職業を選ぶとき共感性による違いがあることが分かる。

また、進路意識ではすべての因子で「高群」の得点が高く、共感性の高い子が進路発達しているといえよう。特に「個人目標」「教師両親からの評価の意識」が高く、そこで「現在学業への関心」が高くなっていることは、共感性の相

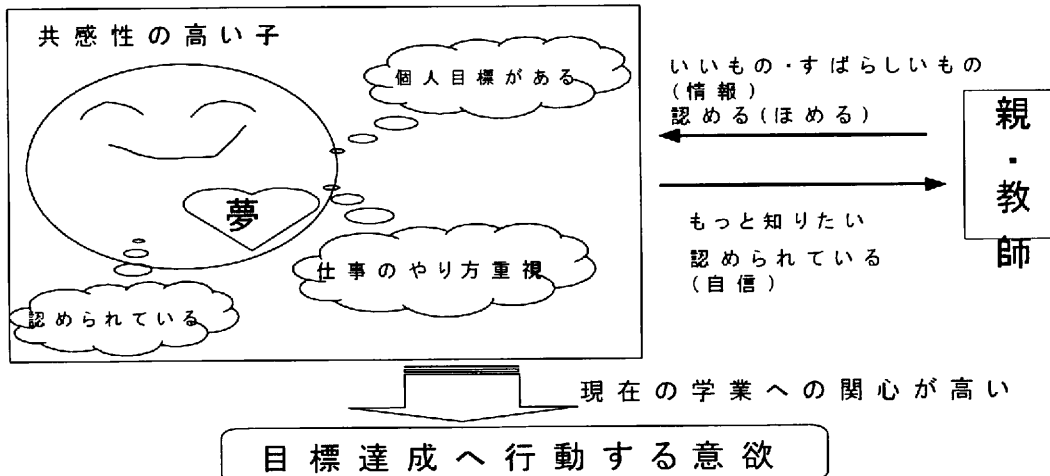


図3. 共感性の高い児童の将来の夢

関関係での結果や考察ともあてはまっている。

② 共感性「低群」－「高群」希望職業の差異

表7. 将来の希望職業と共感性の「高群」「低群」の占める割合

順位	職種	高群		低群	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1	スポーツ	30	11 37%	19	63%
2	店を持つ	15	6 40%	9	60%
3	動物関係	15	9 60%	6	40%
4	先生	11	6 55%	5	45%
5	コック	7	3 43%	4	57%
	漫画家・イラストレーター	7	6 86%	1	14%
7	医者	6	3 50%	3	50%
8	デザイナー	5	3 60%	2	40%
	美容師	5	2 40%	3	60%
	保育士	5	4 80%	1	20%
11	弁護士	4	3 75%	1	25%
	音楽家(ピアノ/講師)	4	4 100%	0	0%
	芸能人	4	2 50%	2	50%
14	警察、刑務官	2	1 50%	1	50%
	ゲームデザイナー	3	0 0%	3	100%
	パイロット	3	2 67%	1	33%
	会社員	3	0 0%	3	100%
18	自動車整備士	2	1 50%	1	50%
	通訳	2	1 50%	1	50%
	その他 大富豪	1	0 0%	1	100%
	奥さん	1	0 0%	1	100%
	計	135	67 50%	68	50%

注)記入もれなどで低群・高群に分けられない児童は表の人数から除いた。

表7の順位は全児童の希望職業選択の多い順である。最も多いのがスポーツ選手の30人で以下、お店を持つ(パン屋、ケーキ屋、本屋、喫茶店、花屋など)、動物関係(獣医、ペットショップ、飼育係)がそれぞれ15人ずつで2位となっている。

「高群」が選択した割合の多い職種は、動物関係、デザイナー、まんが家、イラストレーター、保育士、弁護士、音楽家、パイロットなどであった。「低群」では、スポーツ選手、店を

持つ、美容師、ゲームデザイナー、会社員などである。

「高群」「低群」のそれぞれ選んだ職種をみると、「低群」の選んだ仕事では華やかなイメージを持つが実際の苦労や大変さはわかりにくい部分がある。「高群」の選んだ仕事は「低群」のものとは比べ自分の好きなことをもとに仕事の内容のイメージがしやすい職業を選んでいるように思う。希望職種をどのように形づくっているかここにも表れている。

(4) 結果と考察のまとめ

以上のことから、共感性の高い児童は、自分の将来について真剣に考え始め、具体的な行動への意欲が生まれていく。それらを周囲の大人（教師・両親）が援助し、励ましていて、児童は自分自身にとって望ましい夢をはぐくんでいることが予想される。

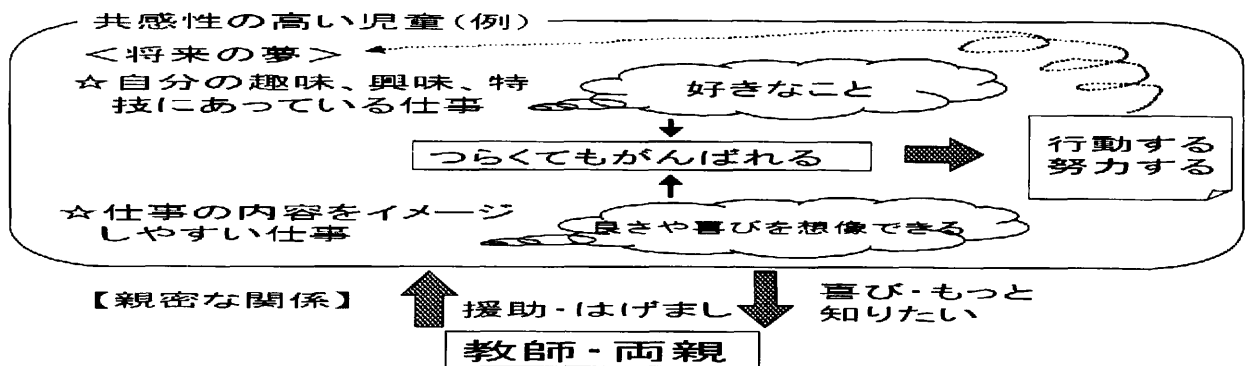


図4. 共感性の高い児童と希望職種の例

V 授業実践研究

1 進路指導計画案

(1) 目標設定

小学校新学習指導要領（平成10年告示）の中から進路学習と関連を探った。

① 総合的な学習の時間のねらいから

◎学び方や物の考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。

② 道徳【第5学年および第6学年】のねらい

○より高い目標を立て、希望と勇気を持ってくじけないで努力する。

○日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。

◎働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役立つことをする。

③ 特別活動の内容から

◎学級活動などにおいて、児童が自ら現在及び将来の生き方を考えることができるよう工夫すること。

①, ②, ③と調査研究で得られた結果や考察から具体的な目標として

☆児童自ら現在、及び将来の生き方を真剣に考えはじめ、それに向かって主体的に行動しようとする児童の育成

とし、さらに下位目標として

○働くことの喜び、苦しみ、生きがいを知ろうとする（共感性に訴える）。

○自分自身を知ろうとする（自己理解）。

○将来について考える学習があることを理解する（進路学習、共感性、時間的展望）を念頭に置いて進路指導計画案を作成した。

(2) 進路指導計画と教科、時間の確保について

① 道徳の時間の活用

・いろいろな生き方を扱った資料を題材に

取り上げる（共感性）。

- ・ より高い目標を持つために、「未来予定表」を書く（自己理解，時間的展望）。

② 特別活動・学級活動の時間の活用

- ・ 勤労感謝の日の意味を考え，仕事について目を向けるきっかけにする（共感性）。

・ 身近な仕事から，やってみたいあこがれの仕事について調べ発表し合う。そこで，実際に仕事にがんばっている姿にふれ，希望や目標を持って生きる態度の育成に役立てる（共感性）。

- ・ 将来の夢や希望をもちそれについてより深く考え学ぶこと＝「進路学習」という方法を理解する（共感，自己理解，時間的展望）。

③ 朝の会，帰りの会，家庭学習の課題で行う

- ・ ワークシートの記入を通して，ありのままの自分を見つめていく練習を行う（自己理解）。

④ 裁量の時間，放課後：進路個人面談を実施し，今持っている夢を大切に育てようと話し合う。

⑤ 教科学習の時間

- ・ 調べ学習のまとめや発表は，国語や社会の時間で扱える。

- ・ 調べるにあたっては，図書館利用，コンピューターの活用，新聞利用などができる



総合的な学習との関連

- ・ 教科指導の内容の中でも「生き方，仕事の喜び，苦しみ」について考えさせるという視点を教師が持てば進路学習は可能である。
例) 5年生の社会「自動車工場」では，そこで働く人々の気持ちなどについて想像できるような指導計画を立てる。

⑥ 家庭との連携

中川の研究，本研究の調査でも明らかにされている，子どもの目的意識の発達に「両親との将来に関する会話」の重要性を見逃すことはできない。そこで機会をとらえて保護者へ「進路学習への協力と理解」を求め，進路学習の成果を伝達してく。例)・学級懇談会の活用など。

2 進路学習の実践（指導計画） *は目標 ★は共感性に関する目的

次時数	教科	題材・教材名	*目標 ・ 学習内容
1次 (1)	道徳	「砂丘を緑に」 ・道徳ワークシート	* <u>困難にあってもあきらめず，工夫や努力をした遠山博士の生き方にふれ，やり遂げる大切さをつかむ。</u> ★
2次 (1) (2)	学級活動 SHR 学級会	「身近な人の仕事について調べよう」 (帰りの会) (家庭学習) ・身近な職業質問 10 (資料1) 身近な仕事調べ発表 ・感想ワークシート (作品1) ・家庭向け資料 (資料2)	* <u>働く人に目を向けて，働くことについて考える。</u> ★ 「勤労感謝の日」の意味を知り，身近な人の仕事について理解を深めるために，インタビューをしてみよう。 ① グループ内で，発表し合う。 ② グループの代表が全体に発表し合う。 ③ みんなが調べた物をまとめた資料(TPシート)をみて，働く喜び，苦しさなどを知る。 ④ 感想を書く。
3次	SHR	「自分を見つめよう」 (朝・帰りの会) (家庭学習) ・私の好きなもの (資料3) ・自分を見つめるカード (資料4)	*ワークシートの記入を通して自分を見つめる。 ①「わたしの好きなもの」 ありのままの自分を見つめるウォーミングアップ。どんなものが自分は好きなのか1枚のカードにまとめ自分らしさを見つける。 ②「自分を見つめるカード」 自分についていろいろな角度から見つめることで自己像をとらえる。

4次	放課後 裁量の 時間	「進路個人面談」 6日間実施	*自分の夢(生き方)をより良くとらえ、夢の実現に必要なこと、今できることを考え、実行しようとする。 ○「自分を見つめよう」のワークシートをもとに話をする。 ○その他困っていることなどの相談も受ける。
5次	学級 活動	「やってみたい仕事と進路学習」 ・やってみたい仕事 ・将来の職業(資料5, 6) 感想ワークシート (作品2)	*自分の将来の夢を決めたり、実現に向かっていろいろ調べたり学ぶことが「進路学習」だということを理解する★ ①自分のやってみたい仕事ベスト3をワークシート記入。 ②仕事に就くまでにはいろいろな方法や道がある。その具体例を示し、「進路学習」について理解する。
特別	教育 懇談会	「進路学習への協力、理解願ひ」 ・懇談会用資料 (資料7)	*目的意識の発達には家庭での「将来に関する会話」が重要で、具体的なアドバイスや情報提供が必要な時期にきていることを理解してもらい、進路学習への協力をお願いする。
6次	学級 活動 (国語) (社会)	「あこがれの仕事調べ」	*調べてみたい仕事について、グループや個人で調べ学習し、発表し合い、それぞれが得た知識や感動を共有して生き方について考えようとする。★
1時	SHR	「動機付け」 ・仕事調べ(資料8)	○「あこがれの仕事調べ」をやってみるか話し合う
2時	道徳	「調べる方法とインタビューのマナー」 ・質問例文・形式 ・職場へ協力願ひ (資料9.10.11)	○職場訪問をすることを想定して、マナーについて学ぶ。
3時	裁量の 時間	「調査計画を立てる」 ・事前準備票(資料12)	○調べる仕事やグループが決まったら、調べる日時や方法の計画を立てる。
4時 5時	社会 国語	「調べ学習」 「まとめ」	○本やコンピューター(インターネット)、新聞等を使い調べ学習をする。 ○職場訪問は、自分たちで都合をつけて行う。 ○みんなに発表してわかりやすいように調べたことをまとめる。
6時	学級会 (授業 参観日)	「あこがれの仕事調べ発表会」 ・感想ワークシート (作品3)	①黒板の前で全員に向かって発表するグループの調べたことを聞き、聞いている人はメモを取る。 ②壁に貼られている資料を、ポスターセッションの形態で発表し、既に発表が済んだ人は自分の聞きたい仕事の発表をしているところへ移動して聞く。
7時	道徳	「いろいろな仕事の喜びを知ろう」 ・全員の感想まとめプリント(作品4)	○調べ学習、発表を通して感じたこと、考えたことをまとめ、いろいろな仕事のこと生き方について学ぶ。
7次 ★ 検 証 授 業	道徳 学級 活動	「目標に向かってがんばっている先輩の話を聞こう」(作品5)	*いろいろな生き方、仕事の喜びなどの話を聞いて共感し、自分にとってより良い生き方や目標を考えていこうとする態度を育成する。★
8次	道徳	「未来予定表を書こう」・(作品6) 「進路学習の自己評価をしよう」 ・振り返りカード	*5年後、10年後の将来の自分を思い描くことで、より良い生き方をめざそうとする。 ○ワークシートに自由に書く *進路学習を振り返って自分自身の変容に気づき、これからの生活に役立てようとする。

元世界チャンピオン平仲さんに会って話を聞き

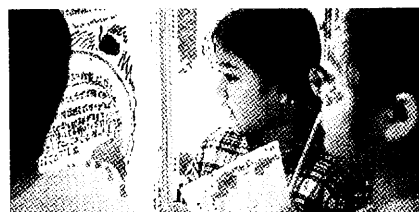
あこがれの仕事調べ発表会のようす



美容室は2件取材



ポスターセッションで発表



3 検証授業

学級活動指導案 (進路指導)

平成12年1月19日(水) 5校時
浦添市立港川小学校 5年3組
男子16名 女子21名 計37名
授業者 仲皿 ゆきえ

(1). 題材名 「目標に向かってがんばっている先輩の話を聞こう」

(2). 本時のねらい

いろいろな生き方、仕事の喜びなどの話を聞いて共感し、自分にとってより良い生き方や目標を考えていこうとする態度を育成する。

(3). 題材設定の理由および児童の実態

自分なりの夢や希望を持っている子は多い。この時期児童の持つ将来の夢は、単なるあこがれから現実的なものへ変わっていく過渡期にあるといわれている。

学級の児童の実態調査や、面接等を通して児童が描く将来の夢の持ち方を探ってみた。すると将来の夢の持ち方は、幼児がいたく「あこがれ」的な段階の子から、これから向かう道の厳しさが見え始め「夢は夢」として今は深く考えたくないという状態の子まで様々である。


5年生は社会科で農・水産業について学習してきた。だが、教科の中では学習内容の理解が中心となり、職業的な共感を持つまでには至らなかった。また、小学校での進路学習は明確な位置づけがなされていないため、教師にも児童にも意識さ

れずにきた。

だが、実際の学校教育・家庭教育のすべてが、将来より良く生きていくための学習につながるものである。新学習指導要領の、特別活動や、総合学習においても同様なねらいが示されている。

これまでの進路学習活動で、児童は「身近な職業調べ」や「あこがれの仕事調べ」を個人やグループに分かれて行い、発表し合い、共感できる場面を多く設定してきた。本時では、自己実現を目指して活躍中の職業人を実際にお招きして、学級全員で話を伺う。都市部で生活しているため身近に話を聞く機会の少ない職種ではあるが、5年生の社会科学習で学んだ「農業」に取り組んでいる方と、国際化・福祉教育との関わりから「海外青年協力隊」に参加した方、のお二人を、特別講師として招聘する。学級全体で話を伺い、その生き方について各々何かを感じ、さらに自分なりによりよい生き方について考えようとする学級の雰囲気高め、自信を持って自分なりのよりよい生き方・目標を探っていく態度を育成したいと考え、本テーマを設定した。

(4). 本時の展開 ★印は共感性に関する項目

過程	児童の活動	教師の支援	評価
導入	1. めあてをつかむ	○今までの学習を生かし、さらにいろいろな生き方、仕事の喜びの話をみんなで聞いて、より良い自分の生き方や目標を考えていこう。	○めあてをつかめたか
	2. ゲストについて知る。	○二人のゲスト①大城さん（農業従事者）②久高さん（海外青年協力隊）について簡単な紹介をする。	○ゲストの話の聞く姿勢が持てたか★
展開	3. ゲスト二人の生き方や仕事の喜びなどを聞く。 ①大城さん ②久高さん	○児童がより興味を持って話を聞けるように、出会いを工夫する。 （事前予告、衣装の協力、BGM） ○写真や仕事に使う実物などを、持参してもらい話を理解する手助けにする。	○心を開いて話を聞くことができたか★ ○今まで調べてみた仕事の喜びなどと合わせて感じ取ることができたか★
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>話の内容・例 *1人10分程度話してもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き方、その仕事を選んだ理由 ・活動内容、仕事の様子 ・喜びや楽しみ ・努力したこと、困難だったこと ・子ども達へのアドバイス ・これからの夢や希望 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; vertical-align: middle;"> <p>大城・久高さんです</p> </div> 		
まとめ	4. 話を聞いて感動したことやわかったことを簡単にまとめる。（それぞれのゲストが話終わるごとに、2分程度の時間を持つ。）	○メモが取れるように、ワークシートを用意する。 ○机間巡視を行い、声をかける。	○メモが取れたか。
	5. より詳しく話を聞きたいゲストのところへ行って、質問をする。	○詳しく話を聞きたい人を選ばせる。 ○質問事項はあらかじめまとめさせてから、それぞれのコーナーに移動させる。	○自分の興味関心に合わせて、選べたか。 ○質問をしたりより詳しく話を聞こうとしたか★
	6. 本時の感想をまとめ、発表する。	○知識的な面だけではなく、心情的な部分に目を向けて感想をまとめさせる。 ○いい感想は、積極的に発表するように個別に声をかける。 （作品5）	○共感できたか★ ○自分なりに感想が持てたか ○発表したり友達の感想を聞くことができたか★。
	7. ゲストの方がたへ感謝の気持ちを持つ。 ・お礼を述べる。手紙を書く	○自分たちのために時間を割いてくれたことを理解する。 ○手紙は事後指導で取り扱う。	○感謝の気持ちを持てたか★。
	8. 教師の話を知る	○自分の将来について真剣に考えていくことが、夢の実現の第一歩であることに気づかせる。	○より良い生き方を真剣に考えているか。

9. 次の進路学習の予定を知る。	○進路学習のまとめとして、未来予定表を書くことを伝える。(作品7)	○次の予定がわかり、心構えが持てたか。
------------------	-----------------------------------	---------------------

(5). 評価

- ①いろいろな生き方や、仕事の喜びを知ることができたか。
- ②ゲストの話に、共感することができたか。
- ③自分なりに、より良い生き方を考えようとしているか。

(6) 検証授業の反省考察

内容が盛りだくさんで、時間助足りなかった。そのため、まとめは別の時間を使った。1単位時間でする内容にすると、2時間使うことを最初から計画するとか工夫が必要である。

共感をねらうのなら、授業展開の方法としてメモを取りながら話を聞くのが有効かどうかは検討事項である。また、話を聞きながら疑問が持たれらすぐに関わりこみ質問をして、ディスカッションさせてもおもしろいだろう。

まとめの感想を書くときに、自分に立ち返って感想をまとめるように助言した。ゲストの生き方に深く共感し、それを受けてより良い生き方を考えていきたいとそれぞれの児童なりの思いがみられ、授業の目的は達成できただろう。

検証授業の様子



サラリーマンから、農業へと



ジンバブエには飛行機を乗り継いで



♪こんにちは、マスカティ♪



何語で話したのですか？

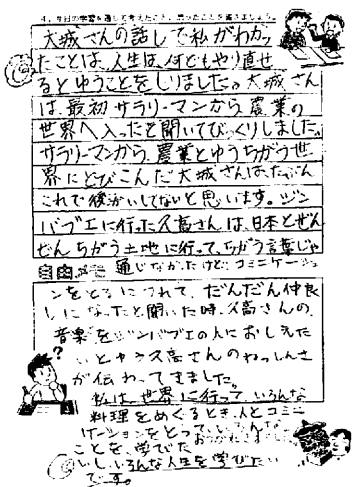
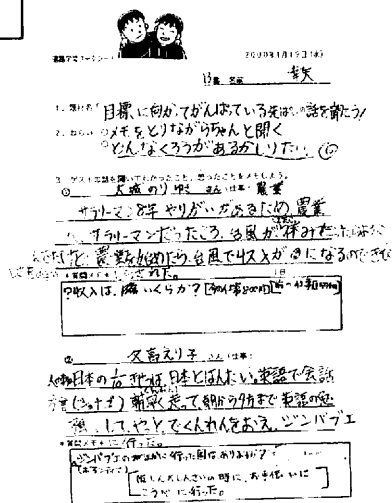


真剣なまなざし



給料はいくらですか？

児童の感想 作品5

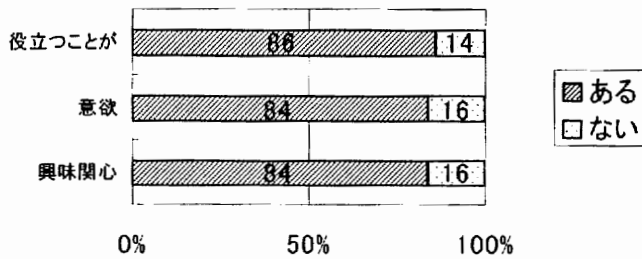


4 進路学習の評価・結果（児童の自己評価より）

(2) 変容について

進路学習をする前と比べて、将来のことを考

授業への取り組み児童評価



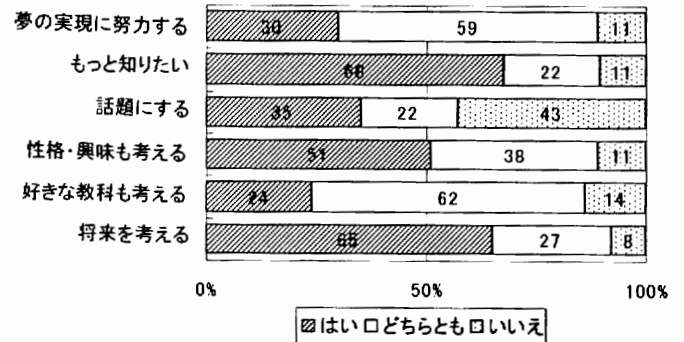
(1) 授業への取り組み

興味関心では、おもしろかった（とても、すこし）が84％，おもしろくなかった（あまりぜんぜん）が16％だった。

意欲や態度でも同様な結果だった。役に立ちそうかという問いでは、86％が「はい」と答え14％が「いいえ」と答えている。理由をたずねると、役に立ちそうな理由として、「知らなかった仕事の様子、生きがい楽しさ、つらさなどを教えてもらった」「努力の方法がわかった」「将来のことを考えるようになった」「ふつうの授業にないから」「小学生から考えているとスムーズになれそう」などがあげられていた。役に立ちそうにない理由としてあげていたのは、「まだ小学生だから考えなくていい」「夢が決まっていないから」であった。

興味関心を持って意欲的に取り組み、将来のことを考えるのに役に立ちそうと評価した児童が8割以上を占めた。進路学習に対して児童は高い評価をしている。はじめのうちは、「なぜ小学5年生でやるの？早すぎる」などの意見もあった。しかし、進路学習とはどんなものかを指導計画に基づいて授業を行うと、全体の雰囲気が変わった。おもしろそうだし役に立ちそうと言う意見が多く見られるようになる。その後は、進路学習を進めていくにあたって、児童に「こんなことしてみる？」と事前に学習予定を投げかけ、「児童がやってみたい」と言う気持ちになるよう工夫した。事前に資料を提示するなどして、学習意欲を高める工夫が良かったようだ。

将来の考え方進路学習前と比べて



えるとき変わったかどうかを「はい」「いいえ」「どちらともいいえ」の3件法で答えともらったのが、上記のグラフである。

将来のことを考えるようになった65％，もっといろいろな生き方や仕事のついて知りたい68％で、授業の具体的な目標に近づいている。また、自分の性格・興味をあわせて考えることができるようになったが51％いたので、自己理解への深まりも感じられる。実際に夢の実現に向けて努力をはじめたと答えた児童が30％いたのは、大変うれしい結果であった。

それに対して、家族の希望を聞く14％，将来のことについて家族や友達と話をするようになった35％はこれからの課題である。とくに、両親との将来に関する会話は目的意識を育てるのに必要不可欠である。もっと、将来のことを自由に話し合い認め合い、高めあう機会が必要だといえる。これは家庭内でも小学校教育の中でも意識して取り組む必要を示している。

進路学習で学んだことを記述してもらおう。

○どんな仕事にも、いいこと悪いこと、楽しいこと、つらいことがある。○一生懸命がんばる、くじけずに前にすすむ、等という答えが見られた。

これから夢の実現に向けて努力したいことは、○いろんなことに挑戦する。

○勉強や部活の練習など一生懸命がんばる

○今まで将来のことを考えたことがなかったの

で、よく考えてみる。

○仕事について、本などで調べてみる。

などがあつた。具体的にやってみたいことを記述しているのが心強い。

今の進路について児童に聞いたところ、決まっている38%、迷っている46%、考えていない16%であつた。小学校段階の児童はおおいに迷って選んでいく時期だから、妥当な結果と思う。今考えることは無駄だと書いている児童がいたが、そのほかの記述では学んだこと等を書いてきた。進路学習を通して、それなりに何かを考えたと思う。

VI 研究の成果と課題

1 成果

小学校段階から計画的、系統的な進路学習は必要不可欠である。調査研究でも明らかになったように、共感性が高くよりよい生き方を学び探っていくとする児童は、現在の生活でも生き生きと行動している。授業実践を進めていくと、共感性「高群」の児童はより具体的な行動を考えるようになっていた。共感性が高ければ高いほど、望ましい目的意識を形づくっていく。共感性（深く物事をとらえ、内面化させる力）を育て、素晴らしい価値や適切な情報の提示（将来に関する会話）が重要である。それには、小学校段階からの進路学習が最適である。共感性に訴えた小学校からの進路学習を行えば、自分にふさわしい生き方を探っていくといえよう。

2 課題

残念ながら、現行の小学校学習指導要領や新しく告示された指導要領には「進路学習」というはっきりした指導内容や目標は上げられていない。だが、将来の夢を広げふくらませていくのに小学校の時期は発達段階から考えて非常に重要な役割があると思われる。中学校に進むと、どうしても「進学指導」に重点が移っていく。そのときにやりたいことがあって進学先を決めるのか、とりあえずいけるところにということを決めるのかでは、

その後の生き方に少なからず影響を与えるだろう。中学校の進路学習との系統性は今回十分に検討されなかった。しかし、小学校での進路学習の位置づけが必要なのは明らかになっただろう。

今後「総合的な学習の時間」の導入も決まっているので、そのねらいと照らし合わせても進路学習はよいテーマになると思う（現に中学校での事例もある）。教科学習の中に「進路学習」というねらいも含めていくことも可能である（群馬県教育センター1993年研究報告書）。

今後具体的な課題として、

- ・年間指導計画への計画的・系統的な位置づけ（特別活動に位置づけしたり、総合的な学習の時間のテーマにしたりするなど）
 - ・低・中学年向けの進路指導計画案の作成
- があげられるだろう。なにより、教師・親といった子どものまわりにいる大人の「生き方教育」という視点を持つことが大きな課題といえるだろう。

終わりに

学生時代から「生き生きと生活している人には何かあるのだろうか」というのが研究テーマでした。教師になり児童の様子を見るにつけ、ますます切実なテーマとなっていきました。児童の目的意識の違いに気がつき始めた頃、小学校の進路指導という考え方に出会いました。現場では、表にはでていませんがどの教師も取り組んでいる課題だと思いますが、系統だった指導などはほとんどありません。その中で、大学の恩師に偶然再会し相談すると、「自分のところに来なさい」と快く指導を約束してくれました。卒論に取り組んだときのように懇切丁寧に指導していただき、そのおかげでかなり専門的な分析が行えました。琉球大学教育学部の島袋恒男先生には、大変お世話になりました。

また、研究所の所長新城先生始め、池田、与古田両先生、研究所の職員のみなさん、研究員の4人の先生方にも大変お世話になり支えていただきました。教科指導員の浦城小の仲宗根勝也先生に

は、忙しい中ご助言いただきました。

また、研修の機会を与えて下さった浦添市教育委員会のみなさま、港川小学校の宮里政和校長はじめ、授業の際にはいつも快く時間を調整して下さった島袋初音先生など職員の温かい励ましがありません。

検証授業では、仕事の合間をぬって子どもたちのために貴重なお話を下さった大城憲幸さん、久高えり子さん、取材に答えて下さったみなさまにもお礼申し上げます。

家族にも本当にいろいろな面でサポートしてもらいました。今後とも、自分のテーマとして機会をとらえ研究を続け、少しでも生き生きとした子どもたちの笑顔がふえるよう、実践を深めていきたいと思っております。ありがとうございました。

<参考・引用文献>

- 桜井茂男 1986 児童における共感と向社会的行動の関係(共感) 日本教育心理学会第34回総会発表論文集 342—346
- 島袋恒男・沖縄県教育庁学校教育課 1998 沖縄県の高校生将来の職業選択と進路意識の特徴 創育社 832—838
- 藤本喜八 1982 職業(労働価値観)の測定について(その2) 進路指導研究3 10-17
- 中川作一 1985 子どもの目的意識を育てる条件 未来をひらく教育60 27-45
- 近藤文理 1989 プランする子ども 青木書店
- 都築学 自己モニタリングの発達時間的展望の発達 現代のエスプリ47-54
- 久保ゆかり 他者理解と共感性 175-215
- 島袋恒男・廣瀬等・井上厚 1996 沖縄県の児童生徒の将来の職業選択とその関連要因に関する研究 琉球大学教育学部紀要第49集 189-199
- 島袋恒男 1999 学習における「意志型」と「願望型」の学習統制感と原因帰属に関する研究 琉球大学教育学部紀要54 515-521
- 島袋恒男ら 1997 中学生の親子の進路コミュニケーションの類型化に関する研究 琉球大学教育学

部紀要50 255-265

- 今井八重子ら 1993 小学校における進路指導のあり方 群馬県教育センター
- 北海道進路指導研究会編 1991 中学校教育10月号増刊 進路指導ハンドブック 小学館
- 実践資料研究会編 1992 ファックス資料集 子どもの自立をはげますアイデアカード 民衆社
- 文部省 1998 小学校学習指導要領
- 文部省 1992 中学校・高等学校進路指導資料第1分冊 個性を生かす進路指導をめざして
- 仙崎武 1994 論説・学校進路指導の基礎理論「月刊・産業教育」 文部省 海文堂出版
- 内藤勇次編 1994 生き方の教育としての学校進路指導 北大路書房
- 仙崎武編 1999 担任のための生き方教育としての進路指導 学事出版
- 鹿島研之助 1996 脱偏差値時代の進路指導の改革事例集 明治図書出版
- 原野広太郎編 1997 生徒指導・教育相談・進路指導(中・高校用) 日本文化科学社

<児童用職業調べ参考図書>

- ★めざせ!あこがれの仕事 1~20巻 ポプラ社 監修・渡辺三枝子 1998
- ★やってみたいなこなしごと 1~20 あかね書房 1991
- ★生活科ブック・はたらく人々 1~20 小峰書店 1990
- ★えほん・おとうさんのしごと 1~20 あすなろ書房 1983
- ★なるには BOOKS 1~96 以下続刊 ぺりかん社 (新書版サイズ)
- ★はたらく人々 世界のジュニア・サイエンス7 岩崎書店 1983 監修・渡部景隆
- ★ただいまお仕事中 福音館書店 1999 おちとよこ文 秋山とも子絵 1500円
- ★仕事 子どものしあわせ編集部 1984 草土文化

作品4 あこがれの仕事発表会全員の感想

あこがれの仕事に
アタック

発表会感想 港川小5年3組

* あこがれの仕事調べへのご協力ありがとうございました。とてもいい発表会が持て、いい感想が集まりましたので、ご紹介します。

1. 匡利…どれも好奇心を持って、大切にしたり自分のことをもっと好きになりたい。
2. 典成…いろいろな職業に探していきたい。
3. 相俊…感謝の気持ちと努力を生かしたい。
4. 英彦…何にでも挑戦すること。
5. 良…いろいろ勉強する。
6. 寛成…いいのをきいている。
7. 孝宗…みんなの話を聞いてためになった。自信がついた。
8. 康寛…「ありがたい」という感謝の気持ちをもっていろんな事をしていきたい。
9. 誠樹…将来のことを考えてもつとがんばりたい。
10. 零作…もっといっしょけんめいがんばる。
11. 徹…感謝の気持ちを大事にしたい。
12. 寛敬…サッカー選手になる自信を持つ。
13. 英介…いろいろな仕事を勉強して役立てたい。
14. 周一郎…仕事には楽しいことや悲しいことがあるんだ。
15. 隼…みんないっぱい調べてほしい。
16. 資行…サッカーの練習をがんばる。



女子

1. 温子…もしもデザイナーのほかに私を必要としている仕事があればそれに向かてがんばりたい。
3. 麻…みんないきいをもって仕事をしているんだ。
4. 麻方美…きちんと将来を決めていれば、大人になってその仕事ができると思う。
5. ひとみ…いろいろな事に挑戦したい。

6. 奈津紀…私も一生懸命みんなのためにがんばる。
7. 祐衣…いろいろなグループが丁寧に発表してくれて、今まで知らない職業がたくさん分かった。
8. 尊宗…何事も一生懸命やっていく。
9. 多羅子…私の性格をのりたい仕事に役立てて、これからもがんばりたい。
10. 愛聖…プロなどにも苦しいことがあるんだ。
11. 美紗貴…思いやり、感謝の気持ちを忘れずに生活に生かそうと思った。
12. 麻美…「やればできる」という言葉を大事にしたい。
13. 幸矢…聞いて分かったこと、調べて分かったことを生かして生き甲斐のある仕事に就きたい。
14. 夏那…家の手伝いをしたりする。
15. 聡子…がんばる。いろいろなことに挑戦する。
16. 晴香…将来仕事をやって送うかもしれないけど、生き甲斐を見つけてがんばっていききたい。
17. 夏紀…感謝の気持ちをプロの人にも持っている。自分も持ちたい。
18. 麻莉亜…自分の将来の夢に向かっていきたい。
19. さやか…人が喜んでくれることを喜び優しくて親切な人になる。
20. 彦あや…ちよつともいろいろな言葉をみんなの前で話せたらいいなと思う。
21. 沙希…もっといろいろな事を学んで、自分の夢に近づけるように今から努力したい。
22. 由美香…自分のなりたい職業に一步でも近づけるように、数回の練習などする。



先生は、私たちを思ってくれていたんだ。ほんとうにありがとうございました。

5年3組のみなさん

本当にすてきな感想をどうもありがとう。

少しでも、みなさんの将来のより良い生き方につながれば、これ以上の幸せはありません。

おうちの方々も、これからも子ども達の可能性を信じてサポートしてあげてください。

道路学習を終えたみなさんの将来を楽しみにしています。



仲田 ゆきえ

作品6 未来予定表

道徳ワークシート

あなたの未来
予定表

15番 沙希

あなたの5年後、10年後は、どうなっているでしょうか。「こうなったらすてきな」ということを、この予定表に書きこんでみましょう。意外とそのとおりになるかもしれませんよ。

道徳ワークシート

あなたの未来
予定表

15番 陽

あなたの5年後、10年後は、どうなっているでしょうか。「こうなったらすてきな」ということを、この予定表に書きこんでみましょう。意外とそのとおりになるかもしれませんよ。

添付資料

資料1 身近な職業質問

進路ワークシート



身近な職業-質問 10

年 組 氏名 _____

Q1 たずねた人 _____

調べた職業 _____

Q2 勤務時間と仕事の内容 _____

Q3 1日の仕事の負担 _____

Q4 その仕事に必要な資格や免許
ア. ある
イ. ない

Q5 その仕事を志した理由に決着した年齢 _____
志した理由の _____
決着した年齢が小学生・中学校・高校・その他()

Q6 仕事でつらいとき
ア. ある
イ. ない

Q7 仕事で楽しいこと、うれしたこと _____

Q8 仕事に向く性格や能力 _____

Q9 この仕事についてよかったこと _____

Q10 あなたへの職業人からのアドバイス _____



資料2 身近な職業調べ家庭向けプリント

港川小学校 5年3組
保護者の皆様へ

浦添市立教育研究所
仲間 ゆきえ

「身近な職業調べ」 協力・お礼

朝・夕冷え込み季節の移り変わりを感じる今日この頃ですが、保護者の皆様にはご健勝でお過ごしのこと存じます。

現在私は、浦添市立教育研究所にて研究活動に取り組んでいます。そこで、「小学校における進路学習の工夫」をテーマに研究しています。私の研究は、5年3組の児童に還元されるものです。実際に指導計画を立て、授業実践を行っています。

進路学習の手がかりとして「身近な職業調べ」に取り組みてもらい、身近な職業人への聞き取り調査をしてもらいました。ちょうど、『勤労感謝の日』の祝祭日もはさみ行事指導を兼ねての学習を計画しています。

聞き取り調査の際、私の事前連絡不足でプリント内容への記載に対して戸惑いを覚えた保護者の方がいらしたと言うことで、大変ご迷惑をおかけしました。「職業調べ」のワークシート類はすべて子どもの進路学習のために使われるもので、他への公表・公開は許可なく行いません。プライバシー保護に関して、十分配慮していきます。

今回予定している授業に際して、聞き取り調査を活用していきたいと考えていますが、もし、教科化されては困るなどありましたら連絡いただけます。集まったプリントは大変すばらしい生きた資料です。皆様の協力が得られれば、児童名はふせてクラスの子ども達に公開したいと考えています。「職業人の声」として、子ども達と将来の生き方を考える貴重な教材・財産として共有できればと願っています。

プリント記入時に、各ご家庭でお子さんの将来について会話の時間が持たれたことと思います。そのことを考えると、価値ある進路学習の時間が各家庭で持たれたのではと想像され、ありがたく思われました。

進路学習についてご意見等ございましたら、担任の初音先生を通じてご連絡ください。尚、学期末の教育懇談会の日に少し時間をいただき、詳しい説明を行いたいと考えております。その際にも、保護者の方々の「進路学習」に対する考え等伺えたら嬉しく思います。

今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

平成11年11月30日

資料3 私の好きなもの

進路ワークシート

わたしの好きなもの

あなたは、どんなものが _____ 名 _____ 前番号 _____

すぎですか。ふざだしに書き入れてみましょう。

あらためて自分は何が好きかを見つめてみると、すてきな「あなたらしさ」に気がつきませんか。

1日のうちでわたしがいちばん好きな時間は _____ です

わたしの好きな食べ物 _____ です

わたしの好きな季節は _____ です

わたしのいちばん好きなことは _____ です

わたしの好きなテレビ番組は _____ です

わたしの好きな花は _____ です

わたしの好きなあそびは _____ です

わたしの好きなタレントは _____ です

わたしの好きな勉強は _____ です

わたしの好きな本は _____ です

資料4 自分を見つめるカード

進路ワークシート

自分を見つめるカード

名前 _____

わたしがいま、いちばん恋のしいのは、 _____ をしているときです

わたしがいま、いちばんつらいのは、 _____ をしているときです

わたしのいいところは _____ です

わたしがいま、いちばん恋のしい気持ちになるのは、 _____ ときです

わたしの尊敬する人は、 _____ になりたいと思っています

いま、わたしが自分のことであじさいと思っているところは、 _____ ところです

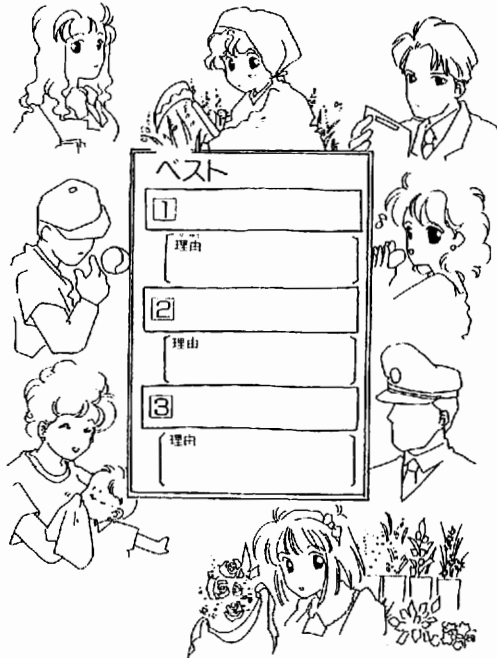
おまの絵とかの毛を _____ 書いてね

資料5 やってみたい仕事

進路ワークシート

やってみたい仕事ベスト3

あなたが、将来やってみたい仕事
のベスト3を、あげてみてください。



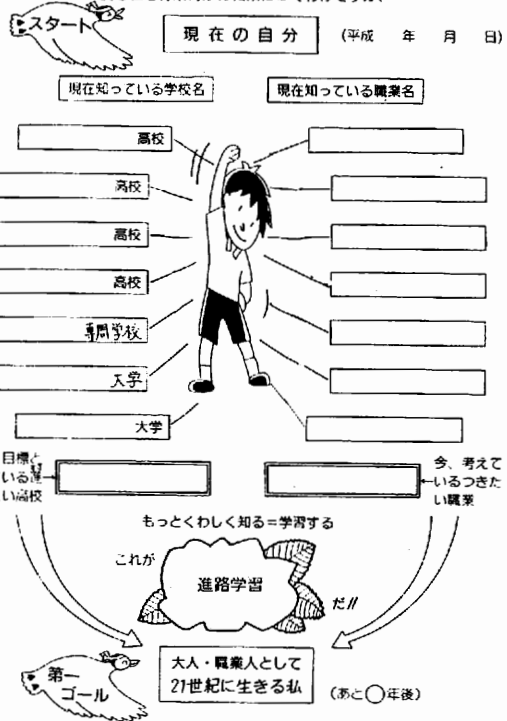
資料6 将来の仕事と進路学習

進路ワークシート

将来の職業

年 月 日

だれもが将来職業につきます。どんな職業があるのか、そこに近づくために自分自身をみがくのに、どんな高校や大学があるのかを知っておくことが大切です。関心の深いものを軸に入念に記入してみましょう。僕も私も将来何かの職業につくわけですが、



資料7 教育懇談会用

進路学習への協力のお願い

浦添市立教育研究所 仲田ゆきえ

③ 現在、5年3組の児童のみなさんと一緒に進路学習を進めています。進路指導と言えど中学校で始まっているのが現状ですが、新しい教育改革の流れの中で小学校での必要性も言われてきています。進路指導と違うと驚きそうですが、小学校では将来の目標をつかみ、目的に向かってすこしずつ具体的な努力に結びつけようとするところが、まっすぐにいくことをねらっています。

目指す児童像：生き生きと生活している子
(楽しく、自ら進んで、何でも一生懸命、工夫して・・・など)



自分なりの「目的」をもっている子ではないか?

そこで
小学生の目的意識を高めるために必要なことは何が調べてみました。

- ①親子間における「子どもの将来に関する会話」
- ②子どもが、他の人の言葉や体験を深く受けとめること(共感性を高める)

—中川作一 法政大学 未来をひらく教育—

私の研究では主に②に重点を置いています。共感性を高めるねらいで、職業人の体験などに触れ感動体験を味わわせたいと考えています。

今後の授業展開として、子ども達と話し合い、できれば「希望職業のことを調べてみよう」として、「お互いに発表し合おう」という活動を考えたいです。その際、調べるのにインタビューを考える児童も出てくるかと思っています。調べ学習の趣旨を理解し、ご指導いただけると助かります。

<卒業までできる協力のお願い>

年末・年始等の節目にあたるこの機会に、子どもの将来の夢を育むような楽しい職業上の会話や、ア多巴イ的な会話をもっと下さい。目的がしっかりあれば、それに向かって能力も今からどんどん身につけていくと思いませんか?子ども達には、たくさんの可能性が秘められている、と楽しみにしていきたいものです。



資料8 仕事調べお誘いプリント

あこがれの仕事に アタックしてみませか

④ 将来やってみたい仕事、あこがれの仕事について調べてみませんか?
「どうやったらなれるのかな」「仕事の内容はどうだろう」「収入はいくらぐらいあるのかな」「うれしいことや楽しいことはどんなことだろう」などなど…
知りたいこと、ぎもんに思うことなどをいろいろ調べてみて、その調べたことをおたがいに発表し合って、いろんな仕事、いろんな生き方、たくさん学ぶきっかけにしませんか。

やり方

1. 調べたい仕事を決める
1人から3、4人ぐらいの好きな人でグループを組み、相談して調べる仕事を決める。

- 2. 調べる
 - 図書館で
 - インターネットで
 - 直接訪ねてインタビューする



- 新聞、雑誌などで
- 3. まとめる
 - 新聞にする
 - 紙や文にする
 - げきや歌にする…などなど

4. 発表し合う
*クラスみんながわかりやすい方法
*おたがいに質問したり、答えたりして深め合おう
17日(木)にグループや調べる仕事、調べる日時や方法を相談したいと思
います。考えておいてね。

資料9 質問例文

あこがれの仕事にアタック

の直接 調べに行くときは、この資料のように質問文を考えてから行くほうがいいよ。

資料 希望職業調べ (例) 5年3組 氏名 仲田 ゆきえ

調べた職業	自動車整備士	協力してくれた人	整備士のBさん
調べたところ	自動車整備士協会 A自動車整備株式会社		
仕事の特徴や内容	業務: どんな仕事か 車検、修理、点検、整備 自動車修理、点検、中古車の販売		
1日の仕事の流れ	9 10 11 12 1 2 3 4 5 朝 出勤 作業 昼食 作業 または 点検 点検 (残業することも多い)		
1か月の収入	1か月の年収 20万円		
必要な資格・免許	運転免許 自動車整備士免許(自動車整備) 3級以上		
必要な能力・個性	車が好き、車関係の知識 最近の車はマイコンを使つた電子制御化が進んで、どんどん難しくなつていくので、常に勉強する向学心が必要だ。		
生きがいや楽しいこと	楽しいのは仕事が終わった時、新しい車が入ると、車検の準備は、車検のことを覚えてしまつたので、どうしても間違いがなくなる。		
仕事の将来性	自動車はだんだん減りなくなつてきています。またメーカーの修理工場に出されることも多く、民間工場はつらい立場にありますが、この工場はしっかりとした仕事をするという姿勢があるので、十分やっていると嬉しいです。		
職業調べをしたきっかけ	中古車の販売をしていることがわかり、整備だけでなく、車の分野の仕事もしているのだとわかった。		
その他	・免許は3年から5年くらい更新を待つと、資格がとれる。力もつき、資格がとれると給料もよくなるそうだ。 ・月に2度くらいしか休みがない。さらに車の入りが多い日は休みがない。かなり忙しい。		

資料10 あこがれの仕事質問用紙

あこがれの仕事にアタック

＝イ・クビニ用紙＝

氏名

調べた職業		協力してくれた人	
調べたところ			
仕事の特徴や内容			
1日の仕事の流れ			
1か月の収入			
必要な資格・免許			
必要な能力・個性			
生きがいや楽しいこと			
仕事の将来性			
職業調べをしたきっかけ			
その他			

資料11 仕事場への協力のお願い

敬称名:

殿

平成 年 月 日
浦添市立港川小学校
(現 浦添市立教育研究所)
5年3組前担任 仲田 ゆきえ
(現 研究員)

貴殿への「職業調べ」への協力・お願い

おもしろさを感じる今日この頃、貴殿におかれましては、ご健勝でお過ごしのことと存じます。
さて、突然のごで大変申し訳ありませんが、貴殿に協力していただきたいことがあります。お便りを差し上げております。
現在、港川小学校5年3組では、新しい学習として「小学校における進路学習」に取り組んでおります。教育研究所にて研究の前担任が中心になり、子ども達の目的意識の発達を目指し、将来の仕事への夢から生き方を考えていこうとしています。その中で、「あこがれの職業」について調べるといふことで、貴殿への直接インタビューを希望しております。
何分にも、子ども達の慣れない「職業調べ」なので、いろいろとご迷惑をおかけする点も出てくるかと思ひます。しかし、子ども達の未来をはくくむという観点からのご協力をお願いできないでしょうか。
子ども達が調べた内容等につきましては、学習目的以外での使用はいたしません。質問項目で答えにくいものがありましたら、その旨子ども達にお伝えください。仕事のイメージやプライバシーに十分配慮して、貴重な資料として活用させていただきたいと考えております。
どうぞ、趣旨をご理解いただき、協力して下さることをお願い申し上げます。

記

1. インタビュー希望日時: 平成 年 月 日 時頃
2. 内容: 「仕事の特徴や内容」、「1日の仕事の流れ」、「収入」、「必要な資格免許など」、「生きがいや楽しいこと」、「仕事の将来性」等...
3. 調査に伺う児童人数 人

*不明な点がありましたら、浦添市立教育研究所 875-3242, または港川小学校 879-1074にご連絡ください。

資料12 あこがれの仕事調べ調査計画表

あこがれの仕事にアタック

1999年12月16日

事前準備表

1. メンバーの名前
○ ○
○ ○
2. 調べる仕事名
[]
3. 調べる方法(主にやる方法から書く)
①
②
③
④
4. 調べる日(だいたい予定の日を決めておこう)
*直接調べに行くときは、おうちの人の協力をお願いして調べる日を決めよう。
5. まとめかた
6. 先生に協力してほしいこと
たとえば、インターネットで資料を出してほしいなど...(できる人は自分でチャレンジしよう。)電子メールで質問もできると思うよ。返事が来るかは保証できないけど。
○
○

◎発表予定日は、2000年1月13日授業参観日です。
まとめる日は、3学期に入って1~2回は授業時間を予定しています。それまでに調べたり、資料集めておいた方がいいわ。